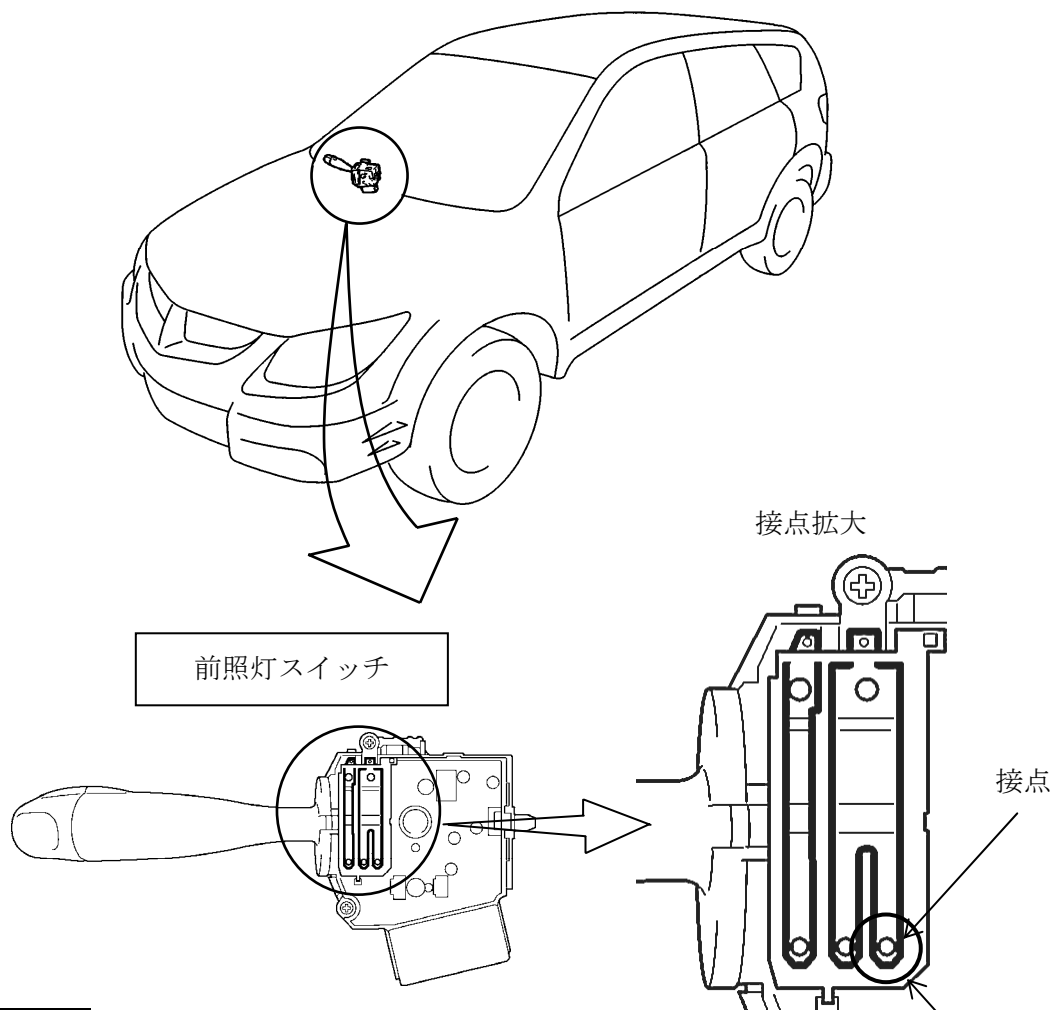


改善箇所説明図



注： は交換部品を示す。

基準不適合発生箇所

前照灯スイッチ内部の接点の形状が不適切なため、接点の摩耗が早くなり、摩耗粉を伝って摺動グリースが当該接点に付着し絶縁物が生成されることがある。そのため、前照灯が時々点灯しなくなり、そのまま使用を続けると、当該接点の電気抵抗が増加して過熱し、樹脂部が溶損して消灯するおそれがある。

改善の内容

全車両、前照灯スイッチを対策品に交換する。

識別：改善済車両にはエンジンルーム内のネームプレート右下隅に黄色ペイントを塗布する。